

平成27年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	なかむら保育所運営事業			
予算科目	3 款 2 項 3 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 少子化対策の充実			
所管課情報	担当課: 子育て支援課		電話番号(内線): 552	
記入者情報	所属長: 西川 重子		担当責任者: 川本 英人	
事業の性格	内部管理事務			
実施期間	【開始年度】平成 18 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市内に居住し、保育に欠ける0～5歳児のいる世帯で、仕事の関係等でなかむら保育所に入所を希望する人			
根拠法令等	児童福祉法			
事業の目的	保護者の労働又は疾病等により、監護を必要とする乳児、幼児及び児童が保育に欠ける場合において、保護者からの申込みに基づき、当該児童等をなかむら保育所に入所させ、保育を行う。			
事業の内容	保護者の仕事の都合などにより、保育に欠ける乳児、幼児及び児童をなかむら保育所で保育する。			
改善策の 具体的 取り組み (当初)	施設の適切な維持管理を行いながら、入所児童の増加を図っていく。			
改善策の 具体的 取り組み	乳児保育室の活用など、待機児童を解消するため施設の有効利用を図っていく。			

事業費及び財源内訳					
項 目		26年度決算	27年度予算	9月末の執行状況	27年度決算
事業費	直接事業費	25,289	27,082	11,557	24,672
	人件費	1,750	1,448	1,448	1,448
	合計	0	28,530	13,005	26,120
人件費 内訳	人工数	0.22	0.18	0.18	0.18
	人件費単価	7,954	8,042	8,042	8,042
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	1,749	1,447	1,447	1,447
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	27,039	28,530	13,005	26,120

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	26年度実績	27年度予定	9月末の実績	27年度実績
入所児童数(月単位の延べ人数)	人	619	552	283	565
保育士・調理員数(臨時・パート)	人	14	14	14	14
保育料(現年度調定額)	千円	10965	12026	5945	12026
保育料(現年度滞納額)	千円	194	108	216	108

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	5年間の実績
	28,000	28,000	28,000	0	0	84,000

成果指標				
成果指標	保育所入所者数(延べ人数)			
指標設定の考え方	入所児童1人当たりの事業費を成果指標に定め、今後の児童数の減少及び施設の老朽化に基づく、指標の増を計画的に抑止する。			
区分年度	26年度	27年度	28年度	目標27年度
目 標	840	840	0	0
実 績	619	565	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	施設の安全管理に努めながら運営を行っている。 保育士の配置を進めながら、改修した乳児保育室を有効に使っての保育が望まれる。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	定員数に余裕があるため、環境整備を行い、地域に根ざした保育の展開に取り組むことが求められている。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題